

めぎこう

## 女木港（高松市管理地方港湾）

---

女木港は、高松港の北方3kmの沖合に浮かぶ、桃太郎伝説で有名な女木島（通称鬼が島）の東岸に位置しています。

本港は、高松と女木、男木を結ぶフェリーが寄港し、女木島の玄関港としての役割を果たすとともに、島内で営まれる消費、生産等諸活動に要する物資の取扱港として、また、その位置より、瀬戸内海航行船舶および漁船等の避難港としても極めて重要な役割を果たしています。

また、女木島は、美しい瀬戸内海国立公園の一環であり、桃太郎伝説の鬼が住んでいたと言われる洞窟や、海水浴場もあって、年間を通じ、観光客で港は賑わっています。

港湾施設の整備は、昭和30年頃から行われ、近年これら施設が狭隘（きょうあい）化したのに伴い、昭和55年度より、西港内を拡張整備し、現在は平成5年より着手された拡張工事が鋭意、進められています。

本港の利用はフェリー、内航商船および小型船が主なものとなっています。

